

# 社会福祉法人聖啓会 特別養護老人ホーム菜の花 入所申込書

申込年月日 令和 年 月 日  
 申込書有効期限(2年後) 令和 年 月 日

施設長 様

※施設記入欄

初回申込日	令和 年 月 日
-------	----------

1 入所申込者の状況

(フリガナ) 氏名			性別	生 年 月 日								
			男・女	明・大・昭 年 月 日 ( 歳)								
住所	〒 (      )			TEL								
介護保険	保険者名	市(区) 町・村	被保険者番号									
要介護度	申請中	要介護度1	要介護度2	要介護度3	要介護度4	要介護度5						
入所希望時期	1. すぐにも入所したい 2. 6か月以内には入所したい 3. 将来的には入所をしたい											

認知症の状況	有 ・ 無	認知症日常生活自立度	自立 I IIa IIb IIIa IIIb IV M
認知症の具体的症状			
知的障害、精神障害等の状況	*手帳交付の有無、障害の等級等を記載してください。		
居宅サービスの利用状況	*利用サービス、利用頻度、利用期間を記載してください。		
現在の状況	1. 自宅で生活 2. 介護保険施設等(住宅型有料老人ホーム、サービス付高齢者向け住宅、病院等を含む)に入所 退所予定の有無 有 ・ 無 (有の場合は、退所予定時期 )		

家族、身元引受人等(申込者)の連絡先\*介護者欄には、主たる介護者に◎、介護協力者に○を記載してください。

(フリガナ) 氏名		続 柄	介護者
住所	〒 (      )	TEL (      ) 携帯 (      )	

(フリガナ) 氏名		続 柄	介護者
住所	〒 (      )	TEL (      ) 携帯 (      )	

2 介護者等の状況 (現在、自宅で生活の場合及び施設に入所しているが退所が予定されている場合に記載)

主たる介護者等の状況で、該当する項目1つに○をつけて、必要事項を記入してください	1. ひとり暮らしで、介護者がいない
	2. 介護者が要介護状態、病気療養中又は障害を有することにより、介護が困難 〔 要介護状態区分( ) 病気療養中(病名等 ) 障害の等級等( ) 〕 介護が困難な状況:
	3. 介護者が要支援状態又は高齢者であることにより、介護が困難 〔 要支援状態区分( 1 ・ 2 ・ 事業対象者 ) 年齢( 歳 ) 〕 介護が困難な状況:
	4. ひとり暮らしで、介護者がいるが、日常的に介護を受けることが困難 〔 介護が困難な状況: 〕
	5. 複数人を介護しているため、介護が困難 〔 申込者以外の介護の状況: 〕
	6. 介護者が就労をしているため、介護が困難 〔 就労の状況 ( 週 回 ) (1日当たり 時間) (夜勤: 有・無) 〕
	7. 介護者が育児をしているため、介護が困難 〔 育児の状況 (育児の対象 歳児) (育児の頻度: 常時 半日程度 臨時的) 〕
	8. 上記以外の状態で介護が困難 〔 介護が困難な状況: 〕

3 施設入所の状況 (該当する施設に入所している場合に記載)

該当する項目1つに○をつけてください	1. 養護老人ホーム、軽費老人ホーム、住宅型有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、法令で定めるその他の福祉施設 (介護付きの施設は2へ)	施設名
	2. 特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、介護療養型医療施設、グループホーム、1のうち介護付きの施設、病院	施設名

4 その他事項 該当するものに○をお付けください。

かかりつけ医	( 市・町 ) 医療機関名	医師名	
病名			
医学的管理	在宅酸素・インスリン注射・尿管カテーテル・人工肛門・褥瘡・痰の吸引 ペースメーカー・透析・疥癬・MRSA・その他 ( )		
居宅支援事業所	所在地 名称 (TEL - - )	担当 ケアマネ名	
収入状況(年金等)	介護保険負担限度額認定証 有・無 社会福祉法人等利用者負担軽減確認証 有・無 生活保護 有・無 年金額 おおよそ		
その他、家族の状況・介護に於いて特に困っていること等			

※入所申込後にご本人及び家族の状況に変化が生じた場合は、相談員までご通知ください。

申込書送付先

〒426-0076 藤枝市内瀬戸 194 番地の1  
特別養護老人ホーム菜の花 入所担当 行  
TEL : 054-646-7087 FAX : 054-646-7287  
(平日 9:00-17:00 ※土日祝除く)

要介護1又は2の方が入所するためには、下記①から⑤のいずれかに該当することが必要です。ご自身の判断で該当すると思われる項目に印を付けてください。

- ① 認知症である者であって、日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁に見られる。
- ② 知的障害・精神障害等を伴い、日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さ等が頻繁に見られる。
- ③ 家族等による深刻な虐待が疑われること等により、心身の安全・安心の確保が困難である。
- ④ 単身世帯である、同居家族が高齢又は病弱である等により家族等による支援が期待できず、かつ、地域での介護サービスや生活支援の供給が不十分である。
- ⑤ 居宅サービス等の利用に関する状況などから、居宅において日常生活を営むことが困難なことについてやむを得ない事由がある。

※やむを得ない事由について具体的な状況を入所申込書裏面の「4 その他事項」欄に記載してください。